

松代藩鐘楼 特別公開のおしらせ

— 時の鐘をついてみませんか —

平成 22 年度から進めてきた鐘楼および広場の整備がすべて完了しましたのでお披露目いたします。

整備の完了した松代藩鐘楼に上って、鐘を鳴らしてみませんか。

★と き： **4 月 11 日(金)** 午後 2 時～4 時 （1 時半から完成式典を行います）

4 月 12 日(土)・13 日(日)・19 日(土)・20 日(日) 午前 10 時～午後 3 時

★申し込み：不要 ★参加費：無料 ※鐘つきは、特別公開の間の限定です



松代藩鐘楼とは・・・

松代藩の初代藩主、真田信之が松代入封直後に設けましたが、その後、3 度の火災にあい、現在の鐘楼は享和元年（1801）の再建といわれています。

鐘楼は一刻（2 時間）ごとに時刻を知らせたほか、城下で出火があった際にも鐘を撞いて非常を知らせていました。

昭和 42 年、長野市指定有形文化財（建造物）に指定。

松代藩鐘楼(長野市松代町松代 166-2)

- ・現地へは公共交通機関をご利用ください（長野駅から松代行きバス約 30 分「木町」下車徒歩 3 分）
- ・駐車場はありませんので、お車でお越しの方は真田宝物館駐車場等をご利用ください

～お問い合わせ～

松代文化施設等管理事務所（真田宝物館内）

〒381-1231 長野市松代町 4-1 TEL 026-278-2801 FAX 026-278-2847